

社会保険料軽減率先を

大阪市議会 井上氏、市長ただす

日本共産党の井上浩大阪
市議は30日の市議会決算委
員会で横山英幸市長に対
し、市民生活を圧迫する国
保料・介護保険料について



質問する井上議員
30日、大阪市議会

「大阪から率先して社会保
険料の負担軽減に全力で取
り組むよう決断を」と求め
ました。市長は引き下げに
応じず予防が大事と述べた
のに対し、井上氏は「予防
も大事だがそれだけでいい
のか。物価高が続く状況で、
何をおいても最優先課題。
もう一步、もう二歩ふみこ
んだ早急な対応が必要だ」
とたたきました。

昨年度から保険料が府内
統一化された国保につい

て、忠岡町独自で引き下げ
ることは法的に可能だと9
月議会でも語った是枝綾子町
長の決意を紹介し「住民に
寄り添った主体的な対応で
あり、統一化したから府に
右にならえする必要はな
い。市民の窮状に寄り添う
のが市長の立場」だと訴え
ました。

全国で最も高い大阪市の
介護保険料について「制度
が始まって25年たち、介護
を必要とする人が25年前よ
り確実に増えているのに国
庫負担がいまだに25%。国
が財政的負担を持てど、国
に強く迫ってほしい」と要
求しました。